

R.8、4、9 (木)

## 自由にのびのびと ～「サクラクレパス」の進呈～

本校には「自分が直接感じたものが尊い。そこから種々の仕事が生れてくるものでなければならない。」との言葉が、100年以上前 大正時代より校訓として受け継がれています。これは、本校で初めて子どもたちに自由画指導を行いその後「児童自由画教育運動」を全国に広めた、山本 鼎 先生という言葉です。そしてわたしたちが当たり前に使ってきた“クレパス”は、山本 鼎 先生の発案により生まれた画材で、本校では先駆けとしてクレパスによる自由画教育が行われてきました。

今回、地元「神川・山本鼎の会」の皆さんと「神川まちづくり委員会」の皆さんのご支援により、このサクラクレパス（16色）が、1年生全員にプレゼントされました。（2日に「神川・山本鼎の会」の皆さんから進呈していただいたサクラクレパスを、わたしが代わって1年生一人一人に手渡しました。）

山本 鼎 先生が発案したクレパスを使って、たくさん絵を描いてほしいとの願いからです。大変ありがたいことです。

1年生はきっと、対象を見て自分が感じたことを、自由にのびのびと描いていくことでしょう。

楽しみです。

